

Publication	Mainichi.jp
Date	July 29, 2009
Title	繰越欠損金：経団連などが繰越期間を無期限にする提言

繰越欠損金：経団連などが繰越期間を無期限にする提言

日本経団連と在日米国商工会議所、欧州ビジネス協会は29日、企業が過去に積み上げた欠損金（赤字）を直近の利益と相殺して法人税を軽減する「繰越欠損金制度」の繰越期間を無期限にする提言をまとめた。景気の持続的な回復に向け、「企業の投資環境を整備することが死活的に重要だ」と位置づけ、各政党に働きかけていく。

経団連は毎年の税制改正で要望してきたが、欧米の経済団体との共同提言は初めて。現行の繰越期間は7年間だが、外国に比べて短い。世界同時不況によって赤字転落する企業が多いことから、10年度税制改正で実現したい考え。

また、赤字転落した中小企業に、前年度の法人税の一部を還付する「欠損金繰り戻し還付制度」を大企業にも拡大適用するよう求めた。【三沢耕平】

<http://mainichi.jp/select/biz/news/20090730k0000m020060000c.html>